

東芝蛍光灯器具取扱説明書

器具形名	FB20005ZEN FB20005ZNEL FB20000ZM STR-013
------	--

- このたびは東芝製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- 正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

●お客様へ 照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。

■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全にお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様へ 施工上のご注意 施工に関しては、電気設備基準、内線基準に従ってください。
工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
● 器具の取り付けは、取扱説明書に従い行ってください。 ● 天井の丈夫なところに取り付けてください。取り付けに不備がありますと、落下・感電・火災の原因となります。 ● 照明器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。火災・感電・落下の原因となります。	！ 取り付け ● この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ● 電源の接続は取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全ですと、火災の原因となります。
● 調光器（当社商品名 コントルクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具の破損や発煙の原因となります。	

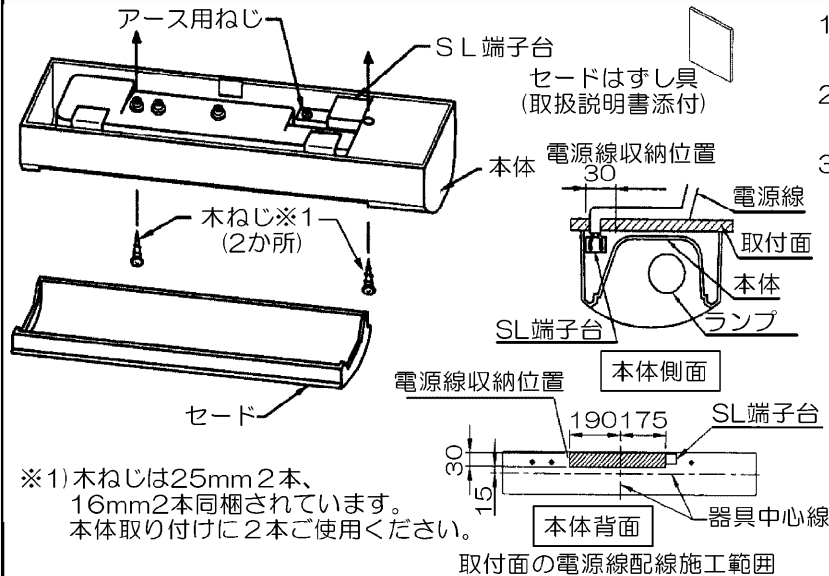
⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
● 交流100V以外の電圧で使用しないでください。過電圧を加えるとランプ・器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。	⊘ 電源電圧 ● 人感スイッチと併用して使用する場合、センサーの動作によりランプの点滅が多くなる場所ではランプの短寿命の原因となります。

●お客様へ 使用上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
● ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。	！ 電源を切って
● 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。火災等の原因となります。	
● ランプに直接水をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電・火災の原因となります。	

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
● 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので手を触れないでください。やけどの原因となります。	⊘ 接触禁止
● 器具、ランプは水洗いしないでください。故障・感電の原因となります。	
● 温度の高い場所では使用しないでください。暖房器具・ガス器具の真上では使用しないでください。火災の原因となります。（この器具は5～35℃の温度範囲で使用するよう設計されています。）	
● 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1解説による。）	
● 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。	
● 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。	
● 点灯後、約20分は明るさや光色が若干変化します。	

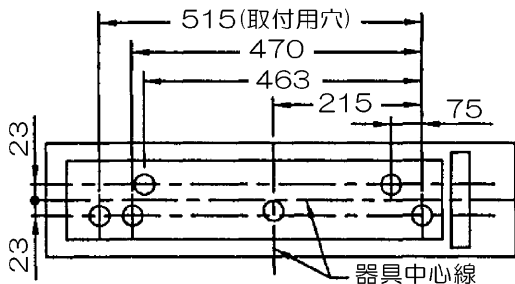
■各部のなまえと取り付けかた



1. セード、ランプを本体よりはずします。
※セードの取り外しかたを参照願います。
 2. 器具の取り付け方法
※器具の取り付け寸法を参照願います。
 3. 器具の取り付けかた
(1) 電源線をSL端子台に確実に差し込みます。
※アースは必要に応じて取り付けてください。
※電源線をSL端子台へ接続を参照願います。
①電源線の被覆をストリップゲージに合わせてむいてください。
②電源線をSL端子台に確実に奥まで差し込みます。
(2) 本体を付属のねじで取り付けます。
(3) セード、ランプを取り付けます。
※セードの取り付けかたを参照願います。
- 注) 1. 電源線を本体と取付面との間に挟まないこと。
2. セードは器具によっては付属していません。

■器具の取り付けかた

●器具の取付寸法



- 注) 器具は取付用穴2か所に同梱の木ねじ2本で取り付けてください。
- 注) 取り付け面の材質によっては器具と取り付け面にすきまが発生する場合があります。その際はすきまが発生する部分の近傍にある取り付け穴に木ねじ止めを追加してください。
その際、他の取り付け穴を使用すると天井に密着しますが、3か所以上を木ねじで締め上げるとセードの固定がきつくなり、セードが取り外しにくくなりますのでご注意ください。
- 注) 天井取り付け専用器具です。
壁面への取り付けはおやめください。

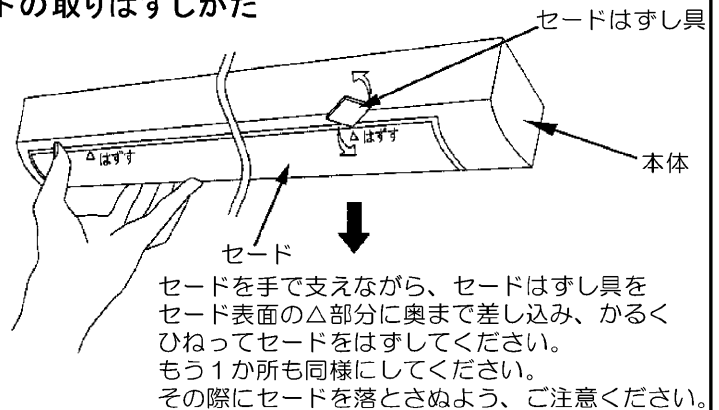
●器具の取り付けかた

1. セード、ランプを本体よりはずします。
セードを右図のように取りはずしてください。
<セードはずし具は、取扱説明書に添付しております。>
- 注) ドライバーなどで強くこじりますとセードが破損する場合があります。

セードはずし具は、ランプ交換時に必要な部品です。取扱説明書と一緒に、必ず保管してください。
(セード付きタイプのみ)

部品名	部品形名
セードはずし具	FBG-HAZUSHIGU

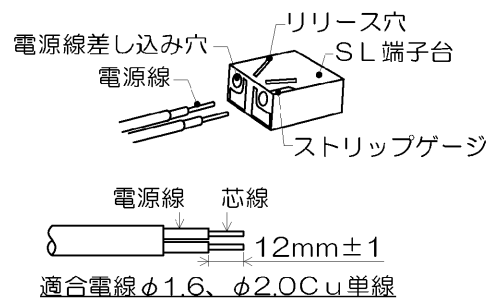
■セードの取りはずしかた



2. 電源線をSL端子台に差し込みます。

⚠ 警告 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

- 電源線皮むき寸法は12mm±1mmで、垂直にカットしてください。
- 結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。
- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、φ2.0mmの銅単線を使用してください。
- 曲がった電線及び、より線は使用しないでください。
- 電源線結線及び器具加工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。
- ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、器具内に引き込んだケーブルの外部被覆(シース)を除去し、絶縁体を露出したままにせず、黒色テープまたはチューブで覆い、全線心に遮光処理を行ってください。



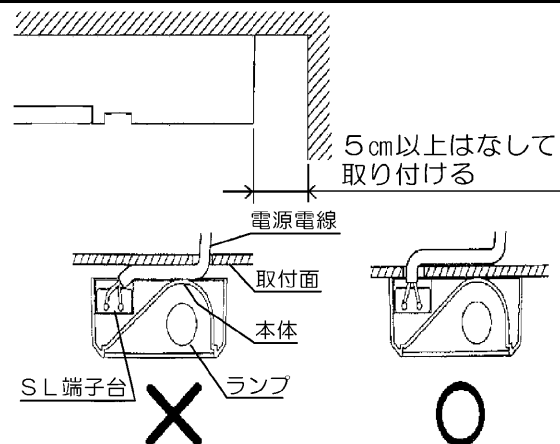
※電源線を引き抜くときは、電源を切ってからマイナスドライバーをリリース穴に差し込んで電源線を引き抜いてください。

3. 本体を付属の木ねじで取り付けます。

木ねじの取り付けは●器具取付寸法使用穴を使用し
取り付けてください。

注) 器具を取り付ける際は、壁面部より5 cm以上はなして
器具を取り付けてください。

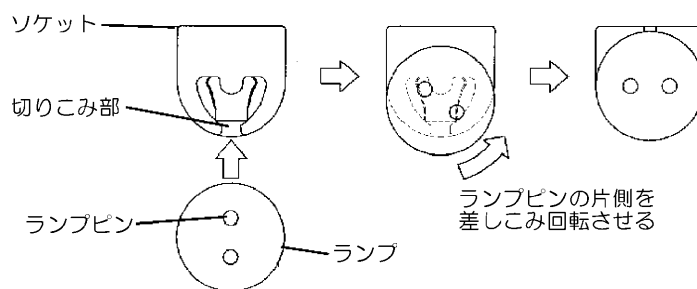
注) 電源電線を本体と取付面の間に挟まないでください。



4. ランプを取り付けます。

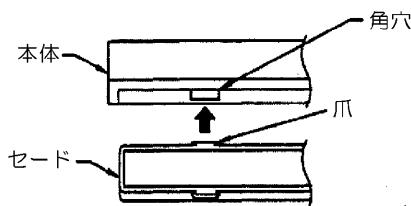
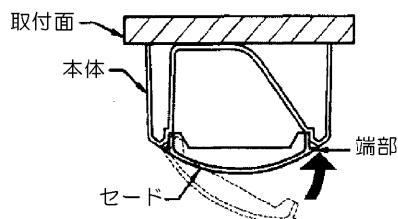
ランプを取り付ける際は、ランプの
ランプピンをソケットの切り込み部分に
挿入し、ランプを回転させるようにして
取り付けてください。

ランプのはずし方は取付の逆の順序で
はずしてください。

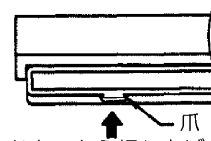


5. セードを取り付けます。

■セードの取り付けかた



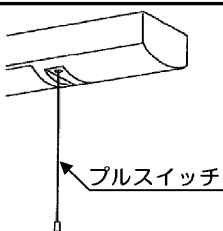
・セードの片側の爪を角穴に差し込む。



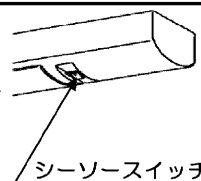
・セードを下から押し上げて手前側の爪を角穴に確実に差し込みます。

●器具の使いかた

・プルスイッチ付器具の場合
引きひも(ツマミ)を引きますと
ランプ点灯→消灯の順序で
切り替えられます。



・シーソースイッチ付器具の場合
シーソースイッチを切り替えますと
ランプ点灯→消灯の順序で
切り替えられます。



■故障ではありません

- ランプの寿命がくると保護回路がはたらき、ランプが消灯します。電源を切ってすみやかにランプを交換してください。
- 冬場など、周囲の温度が低温のとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。

■お手入れのしかた

● 常に明るく安全に正しく使うために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れ(ホコリや虫など)は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
- ランプは取りはずしてからふいてください。

(ご注意) ■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質、破損の原因となります。



注意

- ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の東芝蛍光ランプをご使用ください。間違った種類、ワット(W)数の違うランプのご使用はやめてください。

ワット数	20W
適合ランプ	FL20SS/18



警告

- 過熱により器具が変形、変色したり、火災の原因となります。

■保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準する遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、「お買い上げ日を特定できるもの」を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
- その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

- ・ お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・ 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

■お客様メモ

購入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日